

mudef news
CONTENTS

P2

台湾 LGBT PRIDE

JAL

タンチョウヅル
フォトコンテスト

P3

MISIAの森に
遊びに行きました♪

MISIAの森
フォトコンテスト
応募受付終了

P4

プレミアムメロンパンダ

ソトコト
「もみじの家から」

mudef news Vol.60

音楽とARTを通じたよりよい世界づくりを目指す
mudefの「今」をお伝えするニュースレターです。

mudef news is a report on mudef's current activities,
which aim to change the world in a better way through music and art.

2017年12月29日発行



台湾 LGBT PRIDE

10月28日、台湾の台北市で「第15回台湾LGBT PRIDE」が開催されました。このパレードに今年は理事のMISIAが、グッド・エイジング・エールズの代表である松中権理事や、TOKYO RAINBOW PRIDEのスタッフなどともに参加！

毎年秋に台北市で開催されている台湾のパレードは、アジア最大級と言われるLGBTプライドです。今回アジアで初めて同性婚が合法化されることも重なって、昨年の8万人だった参加者が、今年はなんと12万超え！パレードは例年以上に盛り上がりました。

パレードの先頭には、横幅だけでも10m近くある巨大なレインボーフラッグが「多様性」のシンボルとして掲げられ、そのあとに参加者たちが列を作って続きました。仮装をしたり、レインボーカラーのメイクをしたり、色とりどりのフラッグやバルーン、うちわを手にしたりと、思い思いのスタイルでパレードを楽しむ参加者たち。そして、パレードの途中、MISIAが乗り込み地点からフロートに搭乗して顔を出すと、「MISIA〜！」という大歓声とともに、たくさんの人が集まりものすごい熱気となりました。

パレード後には、現地の言葉でスピーチも行なったMISIA。台湾で、国境を越え、「多様性が受け入れられ、認め合える社会に」という願いを多くの人たちと共有した特別な1日でした。

お世話になったTRPやスタッフのみなさま、本当にありがとうございました！この様子は、ソトコトでも紹介されています！ぜひご覧くださいね。



SATOYAMA BASKET

JAL タンチョウヅルフォトコンテスト

<http://satoyamabasket.net/forest/>

2年に1回開催されるJALの「タンチョウフォトコンテスト」。4回目となるコンテストへの応募が、来年1月からスタートします。そして、今回も理事のMISIAが審査を担当！

国の天然記念物タンチョウを通して、生き物の尊さや自然の恵み、そして生物多様性の大切さを実感してもらうことを目的としたこのコンテスト。みなさんもぜひ現地に足を運んで、タンチョウと、そのタンチョウが生きる環境を感じてみてくださいね。たくさんの素敵なお写真をお待ちしております。

JAL・第4回タンチョウフォトコンテスト (<https://www.jal.com/ja/csr/tancho2017/>)

応募期間：2018年1月5日（金）～3月25日（日）

MISIAの森

森に遊びに行きました♪

<http://mudef.net/bc/>



MISIAの森

11月中旬、石川県の金沢市で開催したイベントに合わせて、MISIAが久しぶりに石川県森林公園の「MISIAの森」を訪れました。

この日の森は朝からあいにくの雨。時折強い風も吹いて、森に入れないのでは…と心配になるほどの天候でしたが、MISIAが到着すると雨が上がり、雲の切れ目から太陽がのぞくほどに天気が回復！

急な天気の変化に驚いている森林公園の担当者の方にご挨拶し、早速森を散策しました。

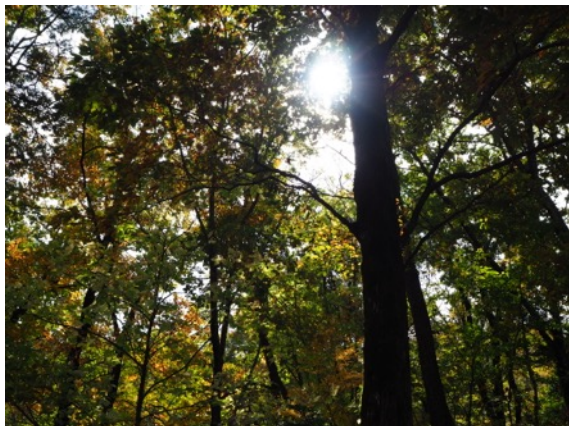
まず向かったのは、MISIAが2012年に植樹をしたエリア。小さな苗を植えてから5年がたち、木は立派に成長！特にMISIAが植樹した木はひときわ大きく育っていて、すでにMISIAの背丈を追い越していました。

次に訪れたのは「MISIAの巣箱」を設置したエリア。「LIFE IN HARMONY」と書かれたアートな巣箱も、すっかり森になじんで木と調和していました。案内してくださった森林公園の担当者の話では、このMISIAの巣箱から巣立っていったヒナたちも多くいるそうです。

途中、秋の森は紅葉で色づき、地面には落ち葉がじゅうたんのよう敷き詰められて、春や夏とはまた違った姿を見せてくれました。さらに直前の雨で木の葉に溜まった水滴が木漏れ日を反射してきらきらと輝いて、はっとするほどきれいな光景にも出会いました。

MISIAもそんな森の姿を楽しみながら、キノコの説明に真剣に聞き入ったり、大きな蜘蛛の巣を見つけてびっくりしたりと、1時間ほどの散策で森を存分に満喫していました。

多様な生物と、その豊かさを感じることができるMISIAの森。来年もそんな森を中心に様々なイベントを計画中です。みなさんも、ぜひ面白い発見をしに、秋の森に足を運んで見て下さいね♪



MISIAの森

フォトコンテストへのご応募ありがとうございました！

<http://satoyamabasket.net/forest/>



MISIAの森

石川県の里山や里海の写真を募集するフォトコンテスト「MISIAの里山ミュージアム」、今回も多くの方に参加をいただき、200点の作品の応募がありました！ご応募いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

全ての応募写真は、Facebookに掲載しています。自然、動物、里山、そして人の暮らし。多様で、素敵な写真がたくさんありますので、ぜひご覧くださいね。

現在、写真の審査を行っていますので、次回の結果発表をお楽しみに！

MISIAの里山ミュージアム：<https://www.facebook.com/satoyamamuseum/>

理事MISIAのファンクラブ「CLUB MSA」とのコラボ企画「プレミアムメロンパンダ」がスタートしました！

MISIAがライブで使用した衣装を使って作るぬいぐるみ「プレミアムメロンパンダ」をファンクラブ限定で販売し、その売り上げの一部をmudefに寄付いただくこの企画。

今回は、「THE TOUR OF MISIA LOVE BEBOP」の衣装で作られた17体と「Misia Candle Night」の鹿児島県仙巖園、河口湖ステラシアターの衣装による7体の計24体がいずれも完売し、売り上げのうち¥408,726を寄付いただきました。

mudefではこの寄付金を、これまでもCLUB MSAのみなさまにご支援をいただいていたケニアのマゴソスクールの支援にあて、今回はセカンダリースクール（高校）に進学する子どもたちの進学や通学の支援に使って頂きます。

今後もライブの度に新しいプレミアムメロンパンダが登場します。ぜひご注目ください♪



SOTOKOTO

MISIAあふれ出る想い

「もみじの家から」



理事のMISIAの雑誌ソトコト連載「MISIAあふれ出る想い」。11月号は、東京世田谷区の国立成育医療研究センター内にある「もみじの家」です。もみじの家は、重い病気を抱えた子どもたちが自宅と同じような医療的なケアを受けながら家族と宿泊できる短期入所施設。

今回取材で訪れたMISIAは、施設を見学しながら子どもたちの保育の時間に参加。さらに、医療と福祉のあり方についてハウスマネージャーや看護師と語り合いました。「月刊ソトコト11月号」ぜひご購入ください♪

mudef (Music Design Foundation)

mudef（ミューデフ）は、国境も言語も人種も超える「音楽とデザイン」が持つ力で地球規模の課題を解決することを目的に設立された団体です。

「世界中の子どもたちのため、未来の地球のため、よりよい社会を作りたい」その想いを共有するアーティストがmudefに集い様々な活動を展開しています。

mudefへのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

（ご寄付はこちら）三井住友銀行 渋谷駅前支店 普通4201703

“We want to make the better world for all children and the future on the earth.”

mudef is a group of artists who share that principle.

We, mudef, try to contribute to solve the issues the Earth and human beings are facing, through the special power of music and design that goes beyond borders, languages and races.

